

インプラント手術に際して

●インプラントの成功率は、95%程度とされています。この成功率は非常に高いもので、我々もうまくいかないケースを見ることはほとんどありません。しかし、何事も100%はありません。どなたにも、これくらいの確率でインプラントがうまくつかない事が考えられることを知っておいて下さい。

ではどんなケースが考えられるかというと。

★手術時に埋入できないケース

- ①埋入時にレントゲンやCTと骨の形が少し違っていたり、骨が軟らかい等、骨の問題により埋入できないケース。
- ②局所麻酔の効きにくい方で、埋入時に強い痛みを感じるため、麻酔の問題により埋入できないケース。

埋入できない場合は、しっかりと対策をして、再度埋入手術を行うこととなります。GBR(骨造成)等を行った場合は、その費用がかかります。

★後からインプラントが脱落してくるケース

- ①インプラント自体が骨と接合せず、取れてくるケース
(埋入時の摩擦熱や初期固定の状態の影響を受けると言われています。)

こちらで責任をもって再度埋入の手術をすることとなります。

●ずいぶん個人差があるのですが、広範囲のインプラント埋入手術をされた方は、時に術後、顔に青班ができる場合があります。2週間ぐらいで消えますのであまり心配しないで下さい。できたからといってインプラントに影響を与えることはありません。経験的にですが、色白の方に出やすいようです。

医院名